

JAGUAR

tcs

RACING

2023 年 6 月 26 日

ジャガー-TCS レーシング、フォーミュラ E 世界選手権シーズン 9  
第 12 戦ポートランド・グランプリ  
ミッチ・エバンスが劇的な追い上げをみせ 4 位入賞を果たす



- ミッチ・エバンスは、初開催となったアメリカのポートランド・グランプリで最後尾の 20 番グリッドからスタートとなるが、見事 4 位に入賞
- ミッチ・エバンスがファステストラップを記録し、「I-TYPE 6」の速さを証明
- チームメイトのサム・バードは 7 位でチェッカーを受けたが、レース後のタイムペナルティにより 17 位に順位を落としポイント圏外に
- ジャガー-TCS レーシングはチーム・ランキング 3 位をキープ
- 第 13 戦、14 戦は、2023 年 7 月 15 日と 16 日(現地時間)にイタリア・ローマでダブルヘッダー開催

2023 年 6 月 25 日 アメリカ・ポートランド発： ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 9 の第 12 戦ポートランド・グランプリにおいて、ジャガー-TCS レーシングのミッチ・エバンスは、ファステストラップを記録し、4 位に入賞し貴重なポイントを獲得しました。サム・バードは 7 位でフィニッシュするも、レース後にペナルティを受け最終的に 17 位でレースを終えました。

29 歳の誕生日を迎えたミッチ・エバンスは、バッテリートラブルによりクオリファイ・セッションに参加できず 20 番グリッドからスタートとなりますが、最も効果的なオーバーテイクをするためのレース戦略である "プロトン・スタイル"を採用し、決定的なパフォーマンスで 3 周の間に 17 位から 2 位へとポジションを上げることに成功しました。さらに、27 周目では 1 分 11 秒 26 というタイムを記録し、ファステストラップのタイトルを獲得しました。これにより、ミッチ・エバンスはこの日 13 ポイントを獲得し、チャンピオンシップ・タイトル争いが可能な 4 位のポジションを保持しています。

イギリス人ドライバーのサム・バードもまた、重要な場面で力強いペースを発揮してクレバーなレースを展開し、15 番グリッドから出走し最終的に 7 位でフィニッシュしました。しかし、残念ながらマセラ

JAGUAR

tcs

RACING

ティ MSG レーシングのマキシミアン・ギュンターとの接触によりレース後にタイムペナルティを受け、17 位へ降格となりポイント圏外になってしまいました。

なお、ジャガーパワートレインを搭載するカスタマー・チームのエンヴィジョン・レーシングは、ニック・キャンディが今シーズン 3 勝目をあげ、チームメイトのセバスチャン・ブエミも 5 位と健闘しました。

ドライバーズ・ランキングは、ミッチ・エバンスが 4 位をキープし、サム・バードが 9 位につけており、チーム・ランキングは 3 位を保持しています。次戦は 2023 年 7 月 15 日、16 日に開催される ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 9 第 13 戦、第 14 戦、ダブルヘッダーとなるローマ・グランプリに挑みます。

#### ジャガーTCSレーシングのチーム・プリンシパル、ジェームズ・パークレーのコメント:

「2 台ともトップ 10 圏内でフィニッシュし、いいかたちでレースを終えられました。今朝はサーキットで停電があり、ミッチのマシンはバッテリーのトラブルに見舞われてしまいました。しかし、チームはミッチとともに 20 位から 4 位までポジションを挽回し、ファステストラップも獲得することができました。サムも素晴らしいレースをしましたが、レース中のアクシデントによってペナルティを受け、チャンピオンシップの重要なポイントを失ってしまいました。しかし、すべてのジャガーパワートレイン搭載車が好成績を収めたことはとてもポジティブな兆候であると言えます。シーズンはこの時点で信じられないほどの接戦になっており、我々は今後も攻め続けていきます。」

#### ジャガーTCSレーシングドライバー、ミッチ・エバンス(#9)のコメント:

「とても面白い一日でした。FP2 の後にトラブルが発生したため、マシンを再び準備するべくチームは素晴らしい仕事してくれました。しかし、残念ながら予選には進めず、最後尾からのスタートになってしまいました。レースが始まってからは、チームと僕のプランがうまくいきました。一時は 2 位にまでのぼりつめエネルギーも温存して表彰台も見えていました。結果は 4 位でしたが、よかったと思っています。チャンピオンシップを取るためには完璧なレース運びが要求されますが、自分はそのために頑張っています。次のローマが待ちきれません。」

#### ジャガーTCSレーシングドライバー、サム・バード(#10)のコメント:

「表彰台も狙える走りができたと考えています。『I-TYPE 6』は速かったし、とても効率的でした。レース自体もとても手ごたえがあり、8 つ順位を上げて 7 位でフィニッシュしましたが、ペナルティによってポイント圏外に後退してしまいました。次のローマを含む残り 4 戦に照準を合わせていきます。」

※本プレスリリースはジャガー・ランドローバーが 2023 年 6 月 25 日(現地時間)に発表したプレスリリースの抄訳です。

以上

#### エディターズ・ノート

##### ジャガーTCSレーシングについて

ジャガーは 2016 年 10 月にモータースポーツ界に復帰し、電気自動車によるレーシング・シリーズ、ABB FIA フォーミュラ E 選手権に参戦した、最初のプレミアム自動車メーカーとなりました。ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 8 では、ミッチ・エバンスはドライバーズ・ランキングで 2 位となり、ジャガーTCSレーシングのフォーミュラ E 史上において最も成功した成績を収めました。

JAGUAR

tcs

RACING

フォーミュラ E は、2025 年からピュア EV のラグジュアリー・ブランドとなることを目指すジャガーの現実世界におけるテストベッドです。ジャガーTCS レーシングの目標は、「Reimagine Racing (レースの再構築)」であり、テスト、開発、学習、協力、共有を行い、ジャガー・ランドローバー全体へ知見を共有することで、将来の市販車開発に役立てることであります。特に、フォーミュラ E で培った知見と技術の移転は、ジャガーブランドの再構築に役立ち、フォーミュラ E Gen3 時代へのコミットメントと合致します。

2023 年は、世界初のネット・ゼロ・レースカーである Gen3 マシンで各チームがレースに臨む最初の年になります。

フォーミュラ E の公式マニュファクチャラー・チームとして、ジャガーTCS レーシングは、モーター、トランスミッション、インバーター、リア・サスペンションを含むパワートレインを独自設計しています。ジャガーは、フォーミュラ E の長期的な技術パートナーであるウィリアムズ・アドバンスド・エンジニアリングを通じてエンヴィジョン・レーシングに「Gen3」のパワートレインを供給しています。

コストを抑えるため、カーボン・ファイバー・シャシーとバッテリーは、全 11 チーム共通となっています。これにより、効率的で軽量なパワートレインの開発に焦点を絞ることができ、未来のジャガー・ランドローバーのフルバッテリー電気自動車 (BEV) のパフォーマンスと航続距離の向上につながります。

各チームは、ドライバー 1 人につき 1 台、計 2 台のレースカーを用意し、レース距離の全工程で使用します。

フォーミュラ E は、フルバッテリー電気自動車 (BEV) によるレースというコンセプトに加え、モータースポーツの世界においては開催地の選定もユニークです。ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権シーズン 9 ではメキシコシティ、ディルイーヤ、ローマなどの世界的大都市を舞台に、特設の公道サーキットで開催され、ハイデラバード、ケープタウン、サンパウロなどの新たな開催地を転戦した後、ロンドンで週末に行われるダブルヘッダーレースで最終戦を迎える予定です。

昨シーズン、ジャガーTCS レーシングは 7 回の表彰台、4 回の優勝、1 回のポールポジション、1 回のファステットラップ、231 ポイントの獲得でチーム・ランキング 4 位となり、過去最高のポイント獲得数を記録しました。ドライバーズ・ランキングではミッチ・エバンスが 2 位で終え、サム・バードが 13 位となっています。

フォーミュラ E 世界選手権への参戦は引き続き、ジャガー・ランドローバーのグローバル戦略「REIMAGINE」の実現に向けた最重要事項です。電気自動車による唯一のチャンピオンシップであるフォーミュラ E 世界選手権を通して、ジャガーはハイパフォーマンスが求められる環境で新たな電気自動車テクノロジーをテストし、開発しています。レースは、「Race to Innovate (イノベーションのためのレーシング)」をブランドミッションに掲げるジャガーにとってテストベッドであり続け、電動化の未来を形作るために、レースで得た知識や経験を市販車へ (Race to Road)、そして市販車からレースへ (Road to Race) と相互に役立てることができます。それこそがジャガーが情熱を傾けて目指している未来であり、社会貢献、モビリティの変容、持続可能性、そしてお客様のためにその実現に懸命に取り組んでいます。

ジャガーTCS レーシングは、「Race to Inspire」というミッションのもと、レースプログラムを通じて地球や地域社会にポジティブな影響を与えることで、未来の世代にインスピレーションを与えることを

JAGUAR



RACING

使命としています。世界初のネットカーボンレースカーでの競争から、次世代のエンジニアやモータースポーツの専門家のサポートやトレーニングまで、さまざまな活動を行っています。詳細については、[www.jaguar.com](http://www.jaguar.com) をご覧ください。

**PR social channels:**

- JAGUAR ウェブサイト: <https://www.jaguar.co.jp/index.html>
- Facebook: <https://www.facebook.com/JaguarJapan>
- Twitter: <https://twitter.com/JaguarJPN>, @JaguarJPN
- Instagram: <http://www.instagram.com/jaguarjapan>
- YouTube: <https://www.youtube.com/jaguarchanneljp>

◆お問い合わせ先◆

ジャガーコール(フリーダイヤル)0120-050-689(9:00-18:00、土日祝日を除く)